

株式会社ブリヂストン
グローバル広報部門
東京都中央区京橋3丁目1番1号
〒104-8340
電話：03-6836-3333
FAX：03-6836-3184
<https://www.bridgestone.co.jp>
2025年3月7日

2025年ブリヂストンモータースポーツ活動計画を発表 サステナブルなグローバルモータースポーツ活動の強化

株式会社ブリヂストンは、2025年のモータースポーツ活動計画を決定しました。本年も、4輪レースでは「POTENZA」ブランド、2輪レースでは「BATTLAX」ブランドのタイヤを中心に、トップカテゴリーレースからアマチュアドライバーによる参加型レースまで国内外の様々なモータースポーツをサポートし、モータースポーツ文化の発展に貢献します。



トップカテゴリーレースでは、「Bridgestone」ブランドにおいて、国内4輪レースの「SUPER GT」や2輪の「全日本ロードレース選手権」、海外では世界最高峰の2輪耐久レースである「FIM^{*1}世界耐久選手権（EWC）」などにタイヤを供給します。また、「Firestone」ブランドでは、INDY500を含む米国の伝統あるモータースポーツシリーズである「NTT INDYCAR[®] SERIES」^{*2}の単独タイヤサプライヤーとして、ワンメイクでレースを支えます。

アマチュアドライバーも参戦できるカテゴリーでは、「スーパー耐久シリーズ」において、引き続きオフィシャルタイヤサプライヤーとしてタイヤを供給しレースをサポートします。また、市販タイヤを活用した「TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup」や「マツダグラスルーツモータースポーツカテゴリー」「全日本ジムカーナ選手権」、入門者向けラリー競技「TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge」などにもタイヤを供給します。初めてサーキットを走る初心者の方には参加型走行イベント「POTENZA Circuit Challenge（PCC）」を継続し、モータースポーツファンの裾野をさらに広げていきます。これらの様々なレースを通じて、極限の状況におけるタイヤの限界性能を追求する技術力やブランド力などを磨き続けるとともに、プロフェッショナルからアマチュアまでの全てのドライバー・ライダーの安全、チーム、一人ひとりの最高のパフォーマンスを支えます。

加えて、“新たなプレミアム”である商品設計基盤技術 ENLITEN[®]*³ 搭載タイヤを中心に、サステナブルなモータースポーツ活動をサポートすることで、カーボンニュートラルなモビリティ社会の実現も支えています。ブリヂストンが 2013 年からタイトルスポンサーを務め、オーストラリアで開催される世界有数のソーラーカーレース「Bridgestone World Solar Challenge」*⁴では、「ENLITEN」を搭載し、再生資源・再生可能資源比率をさらに向上したタイヤを提供します。また一般ドライバーが EV・FCV といったゼロエミッション車のみで参加し電費効率を競うラリー競技「Bridgestone FIA ecoRally Cup」*⁵も、引き続きタイトルスポンサーとしてサポートします。

さらに本年より新たに女性レーシングドライバー限定のレースシリーズ「KYOJO CUP」のオフィシャルタイヤサプライヤーとしてレースをサポートし、モータースポーツ文化の多様性の実現に向け貢献していきます。



ブリヂストンは、モータースポーツ活動 60 周年を迎えた 2023 年を契機に、サステナブルなグローバルモータースポーツ活動を強化しています。その一環として、2025 年 3 月 1 日付にて新たなモータースポーツマネジメント体制を構築し、次のステージへ向けてモータースポーツ活動を経営体制の面からも強化しました。当社にとってモータースポーツはタイヤメーカーとしての「原点」であり、「極限への挑戦」です。サステナビリティを中核に据え、レースを楽しみ、勝つことにこだわり、「極限へ挑戦」し、イノベーションを加速させていく情熱、さらに、仲間と共に持続可能なモビリティ社会を支えていくという情熱を込めた新メッセージ“Passion to Turn the World[®]（世界を変えていく情熱）”を掲げています。このメッセージの下、サステナブルなグローバルモータースポーツ活動を通じて、新たな「自ら極限へ挑戦」する姿を示し、信頼・共感を醸成することで「サステナブルなプレミアム」ブランドの構築へも挑戦していきます。

また、ブリヂストンはモータースポーツタイヤ開発においても、「タイヤは生命を乗せている」を大原則に安心・安全を守り、様々なカテゴリーのレースを通じてタイヤの使用状況やドライバー・ライダーの声に合わせ性能向上を実現したタイヤを供給するなど進化を続けています。モータースポーツ活動を「走る実験室」として、“From Circuit to Street”をコンセプトに、「極限への挑戦」で磨かれた技術を 4 輪および 2 輪の市販タイヤの次のステージへ繋げていきます。

株式会社ブリヂストン 常務役員 モータースポーツ管掌 今井 弘のコメント

ブリヂストンは、レースを「走る実験室」として、原材料調達からリサイクルまで、タイヤを「創る」「使う」、原材料に「戻す」というバリューチェーン全体のサステナブル化をモータースポーツからいち早く推進し、会社全体へ波及させていきます。その実現に向け、これまで培ってきたグローバルのモータースポーツの知見やオペレーションの経験を活かし、次のステージへ新体制でモータースポーツ活動を進化させていきます。

ブリヂストンは、サステナブルなグローバルモータースポーツ活動を通じ、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」※6 で掲げる「Emotion 心動かすモビリティ体験を支えること」にコミットし、これまで、そしてこれからもモータースポーツに限りなき情熱を注いでいきます。

ブリヂストンのモータースポーツ活動については[こちら](#)をご参照ください。

※1 FIM 国際モーターサイクリズム連盟（Fédération Internationale de Motocyclisme）の略称。

※2 ブリヂストンは、2030 年まで「NTT INDYCAR® SERIES」のオフィシャルタイヤサプライヤーとしてワンメイクでタイヤを供給します。

[2024 年 09 月 13 日 『NTT INDYCAR SERIES』の独占タイヤサプライヤー契約を 2030 年まで延長](#)

※3 商品設計基盤技術「ENLITEN」（エンライトン）

サステナビリティへ繋がる環境性能、それぞれの市場やお客様のご要望によって顕在化している要求（ニーズ）、潜在的な要求（ウォンツ）、さらに当社が市場・お客様が想像もしえない新たな価値を提供する性能（インスパイア）の大幅な向上を目指し、商品性能の「エッジを効かせ」、「究極のカスタマイズ」を実現する商品設計基盤技術。

※4 ブリヂストンは、2031 年まで「Bridgestone World Solar Challenge」のタイトルスポンサーとして大会をサポートします。

[Bridgestone World Solar Challenge オフィシャルサイト（英語）](#)

※5 [2023 年 3 月 10 日 ブリヂストン、FIA とのパートナーシップを通じてエコラリーカップをサポート](#)

※6 「Bridgestone E8 Commitment（ブリヂストンイーエイトコミットメント）」

ブリヂストンは、「2050 年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「[Bridgestone E8 Commitment](#)」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる 8 つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

以上

本件に関するお問い合わせ先
< 報道関係 > 国内広報部 TEL：03-6836-3333
< お客様 > お客様相談室 TEL：0120-39-2936

【4 輪レース】

1. AUTOBACS SUPER GT

- ・ 国内で随一の人気を誇るトップカテゴリーレースで、国内外のタイヤメーカーがタイヤを供給しており、当社もタイヤの限界性能を追求する技術の研鑽の場として注力しています。
- ・ 2024 年は、GT500 クラスでブリヂストンタイヤ装着チームが 9 年連続でシリーズチャンピオンを獲得しました。
- ・ 2025 年は、GT500 クラスでは 12 チーム、GT300 クラスでは 4 チームにタイヤを供給します。
- ・ 本年も引き続き、レースという極限状態で求められるタイヤ性能を高次元で実現することに挑戦します。

GT500 クラス

タイヤ： POTENZA RACING TIRE

チーム	ドライバー	マシン
TGR TEAM au TOM'S	坪井 翔	au TOM'S GR Supra
	山下 健太	
TGR TEAM ENEOS ROOKIE	大嶋 和也	ENEOS X PRIME GR Supra
	福住 仁嶺	
TGR TEAM Deloitte TOM'S	笹原 右京	Deloitte TOM'S GR Supra
	Giuliano Alesi	
TGR TEAM KeePer CERUMO	石浦 宏明	KeePer CERUMO GR Supra
	大湯 都史樹	
TGR TEAM SARD	関口 雄飛	DENSO KOBELCO SARD GR Supra
	Sacha Fenestraz	
NISMO NDDP	佐々木 大樹	Niterra MOTUL Z
	三宅 淳詞	
TEAM IMPUL	平峰 一貴	TRS IMPUL with SDG Z
	Bertrand Baguette	
NISMO	千代 勝正	MOTUL AUTECH Z
	高星 明誠	
ARTA	野尻 智紀	ARTA MUGEN
	松下 信治	CIVIC TYPE R-GT #8
ARTA	大津 弘樹	ARTA MUGEN
	佐藤 蓮	CIVIC TYPE R-GT #16
Astemo REAL RACING	塚越 広大	Astemo CIVIC TYPE R-GT
	小出 峻	
STANLEY TEAM KUNIMITSU	山本 尚貴	STANLEY CIVIC TYPE R-GT
	牧野 任祐	

GT300 クラス

タイヤ： POTENZA RACING TIRE

チーム	ドライバー	マシン
HYPER WATER Racing INGING	堤 優威	HYPER WATER INGING GR86 GT
	平良 響	
	ト部 和久	
apr	Oliver Rasmussen	apr LC500h GT
	小山 美姫	
	根本 悠生	
埼玉 Green Brave	吉田 広樹	Green Brave GR Supra GT
	野中 誠太	
	小林 利徠斗	
K2 R&D LEON RACING	蒲生 尚弥	LEON PYRAMID AMG
	菅波 冬悟	

2. ENEOS スーパー耐久シリーズ

- ・ 国内最大級の参加型モータースポーツです。
- ・ 当社は 2024 年よりオフィシャルタイヤサプライヤーとして本レースを支えており、今年も引き続き「POTENZA RACING TIRE」を供給しレースをサポートしていきます。
- ・ 様々なクラスへのタイヤ供給を通じて、安心・安全で楽しいクルマ文化、モータースポーツ文化の発展に貢献するとともに、ST-Q クラスにおいては、カーボンニュートラルなモビリティ社会の実現を足元から支えています。

3. NTT INDYCAR® SERIES

- ・ 北米最高峰のフォーミュラカーレースです。
- ・ 当社グループは、2030 年まで当レースのオフィシャルタイヤサプライヤーとなることを発表しています。
- ・ 2000 年から始まった「Firestone」ブランドタイヤの独占供給が本年で 26 年目を迎えます。

タイヤ： FIRESTONE FIREHAWK RACE TIRE

Team	Engine	Driver
A.J. FOYT ENTERPRISES	Chevrolet	Santino FERRUCCI
		David MALUKAS
ANDRETTI GLOBAL	Honda	Marcus ERICSSON
		Colton HERTA
		Kyle KIRKWOOD
		Marco ANDRETTI (Indy 500 のみ)
ARROW McLAREN	Chevrolet	Christian LUNDGAARD
		Patricio (Pato) O'WARD
		Nolen SIEGEL
		Kyle LARSON (Indy 500 のみ)
CHIP GANASSI RACING	Honda	Scott DIXON
		Alex PALOU
		Kyffin SIMPSON
DALE COYNE RACING	Honda	Jacob ABEL
		Rinus VEEKAY
DREYER AND REINBOLD RACING/CUSICK MOTORSPORTS (Indy 500 のみ)	Chevrolet	Jack HARVEY
		Ryan HUNTER-REAY
ED CARPENTER RACING	Chevrolet	Christian RASMUSSEN
		Alexander ROSSI
		Ed CARPENTER (Indy 500 のみ)
JUNCOS HOLLINGER RACING	Chevrolet	Conor DALY
		Romain GROSJEAN
MEYER SHANK RACING	Honda	Marcus ARMSTRONG
		Felix ROSENQVIST
		Helio CASTRONEVES (Indy 500 のみ)
PREMA RACING	Chevrolet	Callum ILOTT
		Robert SHWARTZMAN

Team	Engine	Driver
RAHAL LETTERMAN LANIGAN RACING	Honda	Devlin DEFRANCESCO
		Louis FOSTER
		Graham RAHAL
TEAM PENSKE	Chevrolet	Scott MCLAUGHLIN
		Josef NEWGARDEN
		Will POWER
未定	Honda	佐藤琢磨

その他選手

4. INDY NXT by Firestone

- ・ NTT INDYCAR® SERIES の次世代育成カテゴリーにあたるレースです。
- ・ ブリヂストンは 1991 年から 2013 年まで「Firestone」ブランドタイヤで当カテゴリーをサポートしてきており、2023 年から 2030 年まで再び当レースのオフィシャルタイヤサプライヤーとなることを発表しています。

タイヤ： FIRESTONE FIREHAWK RACE TIRE

Team	Driver
ABEL MOTORSPORTS	Callum HEDGE
	Jordan MISSIG
ABEL MOTORSPORTS with FORCE INDY	Myles ROWE
ABEL MOTORSPORTS with MILLER VINATIERI MOTORSPORTS	Jack William MILLER
ANDRETTI AUTOSPORT	Lochie HUGHES
	Salvador DE ALBA
	Dennis HAUGER
	James ROE
ANDRETTI CAPE INDY NXT	Sebastian MURRAY
	Ricardo ESCOTTO
CHIP GANASSI RACING	Jonathan BROWN
	Niels KOOLEN
HMD MOTORSPORTS	Nolan ALLAER
	Josh PIERSON
	Tommy SMITH
	Caio COLLET
	Sophia FLOERSCH
	Liam SCEATS
	Hailie DEEGAN
	Bryce ARON
Nikita JOHNSON	

その他選手

5. Indy Autonomous Challenge (IAC)

- ・ 北米・欧州で開催される完全自動運転車によるレースです。世界中から 14 の大学、数百名の大学生を中心とする 10 チームがプログラムした AI ドライバーで参戦します。
- ・ ブリヂストンは 2021 年から「Bridgestone」ブランドタイヤを独占供給しています。

6. TOYOTA GAZOO Racing GR86/BRZ Cup

- ・ ナンバー付きのレース参戦車両「TOYOTA GR86」と「SUBARU BRZ」で行われる一般社団法人日本自動車連盟（JAF）公認ワンメイクレースで、国内複数のタイヤメーカーがタイヤを供給します。
- ・ プロドライバーも参戦するプロフェッショナルシリーズには本レースで使用可能な「POTENZA」のタイヤを供給します。

タイヤ： POTENZA RE-10D

クラス	チーム	ドライバー
プロフェッショナルシリーズ	東京スバルレーシング	井口 卓人
	T by Two CABANA Racing	堤 優威
	ネットヨタ兵庫レーシングチーム	蒲生 尚弥
	GR garage 浦和美園 with GB	吉田 広樹
	千葉スバルレーシング	久保 凜太郎
	Okinawa Dream Racing	平良 響
	小倉クラッチ with OTG	佐々木 雅弘
	まんさく自動車	井上 尚志

その他選手

7. マツダグラスルーツモータースポーツカテゴリー

- ・ 多くのマツダ車ファンにモータースポーツの楽しさを体感していただく場として、2025 年も当社の「POTENZA Adrenalin RE004」のタイヤをワンメイクで供給します。
- ・ また、伝統ある「メディア対抗ロードスター4 時間耐久レース」へも引き続き「POTENZA Adrenalin RE004」を提供します。

タイヤ： POTENZA Adrenalin RE004

レース名	クラス
ROADSTER Party RaceIII	ジャパンツアーシリーズ、北日本シリーズ、東日本シリーズ、西日本シリーズ
MAZDA Fan CIRCUIT TRIAL	NORMAL クラス
MAZDA Fan ENDURANCE	NORMAL クラス

8. 全日本ジムカーナ選手権

- ・ ターンやスラロームを含む舗装路面に設定されたコースを走行しベストタイムを競うモータースポーツで、国内複数のタイヤメーカーがタイヤを供給します。
- ・ 同選手権では、「POTENZA RE-71RS」、「POTENZA RE-12D TYPE A」および「POTENZA RE-11S」のタイヤを供給します。
- ・ 2024 年は 5 クラスでブリヂストンタイヤ装着ドライバーがシリーズチャンピオンを獲得しました。

タイヤ： POTENZA RE-71RS、POTENZA RE-12D TYPE A、POTENZA RE-11S

クラス	ドライバー	マシン
PE1	山野 哲也	アルピーヌ A110R
PE2	高屋 隆一	スバル BRZ
PN2	SHUN	マツダ ロードスター
PN2	小林 規敏	マツダ ロードスター
PN3	ユウ	トヨタ GR86
BC2	若林 拳人	ロータス エキシージ
BC3	菱井 将文	トヨタ GR ヤリス

その他選手

9. TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge

- ・ 入門者向けラリーとして日本全国で開催されるラリー競技です。
- ・ 当社は同競技で使用可能タイヤとして認定されている「POTENZA RE461R Kai TYPE A」「POTENZA RE480R」を供給します。

【2 輪レース】

1. FIM 世界耐久選手権 (EWC)

- ・ 2 輪のロードレースの世界選手権で唯一、複数のタイヤメーカーがタイヤを供給するレースです。2025 年は昨年
から 2 チームを新たに加え、5 チームにタイヤを供給します。
- ・ 2024 年は、ブリヂストンタイヤ装着チームが 4 年連続、5 度目のシリーズチャンピオンを獲得しました。
- ・ 2025 年も引き続き、高いグリップと耐久性、ハンドリングのし易さを進化させたタイヤを供給していきます。

タイヤ： RACING BATTLAX TIRE

クラス	チーム	ライダー	マシン
EWC	F.C.C. TSR Honda France	Alan TECHER	HONDA
		Corentin PEROLARI	
		Taiga HADA	
	YART YAMAHA Official EWC Team	Marvin FRITZ	YAMAHA
		Karel HANIKA	
		Jason O'HALLORAN	
	Yoshimura SERT Motul	Gregg BLACK	SUZUKI
		Etienne MASSON	
		Dan LINFOOT	
		Cocoro ATSUMI	
	BMW MOTORRAD WORLD ENDURANCE TEAM	Markus REITERBERGER	BMW
		Sylvain GUINTOLI	
		Steven ODENDAAL	
		Hannes SOOMER	
	Kawasaki Webike Trickstar	Christian GAMARINO	Kawasaki
		Mike DI MEGLIO	
Gregory LEBLANC			
Roman RAMOS ALVARO			

2. FIM 世界耐久選手権 鈴鹿 8 時間耐久ロードレース

- ・ FIM 世界耐久選手権 (EWC) の全 4 戦のうちの 1 戦です。
- ・ 2024 年はブリヂストンタイヤ装着チームが 17 大会連続優勝を達成しました。
- ・ 2025 年も多くのチームにタイヤを供給し、共に勝利を目指します。サポートチームについては、別途発表を予定
しています。

3. MFJ 全日本ロードレース選手権

- ・ 2024 年は、JSB1000 でブリヂストンタイヤ装着ライダーがシリーズチャンピオンを獲得しました。2025 年も JSB1000 の 12 チーム、J-GP3 クラスも含め多くのライダーにタイヤを供給します。
- ・ ST600 クラスには、「BATTLAX RACING R11 (NHS)」のタイヤを供給し、2025 年も当社がワンメイクでレースを支えます。

タイヤ： RACING BATTLAX TIRE

クラス	チーム	ライダー	マシン
JSB1000	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	中須賀 克行	YAMAHA
	Team BabyFace	津田 一磨	
	Astemo Pro Honda SI Racing	野左根 航汰	HONDA
	SDG Team HARC-PRO. Honda	名越 哲平	
	Honda Dream RT SAKURAI HONDA	伊藤 和輝	
	Team ATJ	岩田 悟	
		鈴木 光来	
	Honda Suzuka Racing Team	杉山 優輝	
	TEAM SUGAI RACING JAPAN	須貝 義行	
	KRP SANYOUKOUGYO & RS-ITOH	新庄 雅浩	KAWASAKI
		中村 竜也	
	DUCATI Team KAGAYAMA	水野 涼	DUCATI
	SANMEI Team TARO PLUSONE	関口 太郎	BMW
AutoRace Ube Racing Team	浦本 修充		
J-GP3	JAPAN POST docomo business TP	若松 怜	HONDA
	JAPAN POST Honda RACING TP	岡崎 静夏	
	BREASTO BTRIBE RACING	松島 璃空	
	Team Plusone	武中 駿	
	TEAM NAOKO KTM	高杉 奈緒子	KTM
ST600	ブリヂストンワンメイク		

その他選手

【サステナブルなモータースポーツ、モータースポーツファンの裾野を広げる活動】

1. Bridgestone World Solar Challenge (BWSC)

- ・ 太陽光による限られた電力で、オーストラリア北部のダーウィンから南部のアデレードまでの約 3,000 km を走破する、世界有数のソーラーカーレースです。世界中から大学生を中心とするチームが参戦するこのイベントを、ブリヂストンは 2031 年までタイトルスポンサーとして支えています。
- ・ 2023 年の前回大会では、目的地に到達する早さを競うチャレンジャークラスと、ソーラーカーのエネルギー効率や実用性を競うクルーザークラスの両クラスで、ブリヂストンのソーラーカー用タイヤを装着したチームが優勝しました。
- ・ 2025 年に開催する大会では、「ENLITEN」技術を搭載し、ソーラーカーに求められる低転がり抵抗、耐摩耗性、軽量化や耐パンク性を確保しながら、再生資源・再生可能資源比率（MCN 比率）の高い新開発の専用タイヤを投入します。
- ・ 2025 年のサポートチームについては、別途発表を予定しています。

2. Bridgestone FIA ecoRally Cup

- ・ 2023 年より FIA の車両の電費効率を競うラリー競技「ecoRally Cup（エコラリーカップ）」をタイトルスポンサーとしてサポートしています。
- ・ 「ecoRally Cup」は 1 大会当たり 300～800km の距離を 2-4 日かけて走破する大会で、1 日毎に 3-4 カ所のチェックポイントを設け、設定された区間タイムにどれだけ近づけたか、また規定内のエネルギー量をどれだけ効率的に使用できたかを競います。一般公道を使用し、一般販売され且つ一切の改造が禁止されたゼロエミッション車（BEV、FCV）のみが参加可能です。
- ・ 2025 年は 12 か国、14 回の開催を予定しています。
- ・ 「Bridgestone FIA ecoRally Cup」では、大会を通じて省エネルギーなどの環境課題に応えるとともに、環境課題に対するドライバーや大会関係者の積極的な行動を促していきます。

3. KYOJO CUP

- ・ 本年より新たに女性限定のレースシリーズ「KYOJO CUP」のオフィシャルタイヤサプライヤーとして、開幕戦よりレースと 20 名のドライバーをサポートします。
- ・ 女性ドライバーレースのサポートを通じて、日本のモータースポーツ文化の更なる発展に貢献していきます。

4. POTENZA Circuit Challenge (PCC)

- 初めてサーキットを走る初心者の方にプロドライバーからレッスンを受けながらサーキットで走ることを楽しさを感じてもらおうことを目指した、参加型走行イベントです。本年は全4回開催予定です。

ラウンド	日付	開催場所
Rd.1	7月20日(日)	スポーツランド TAMADA
Rd.2	8月10日(日)	富士スピードウェイ ショートサーキット
Rd.3	10月12日(日)	幸田サーキット yrp 桐山
Rd.4	12月7日(日)	筑波サーキット コース1000

- 初中級者向けのイベント「POTENZA Circuit Meeting」も引き続き開催します。
- モータースポーツの魅力や楽しさを広く伝え、モータースポーツファンの裾野を広げていきます。